



【発信日】令和4年8月12日

【問い合わせ先】

大野市役所（2階24番窓口）

地域づくり部地域文化課 中屋、表

電話 0779-64-4834 内線 2642

### 第2回「全国高校生プレゼン甲子園」決勝大会出場者の 激励会を開催します

下記のとおり激励会を開催しますので、当日の取材をお願いいたします。

#### 記

- 1 日 時 8月17日（水曜日）午後1時から午後1時30分
- 2 場 所 大野市役所2階 応接室
- 3 出場大会 第2回「全国高校生プレゼン甲子園」決勝大会
- 4 出 場 者 福井県立大野高等学校 2年 宮崎 悠斗 さん  
2年 松浦 晃大 さん  
2年 島田 奈緒 さん
- 5 その他 激励会参加者及び大会の概要は別紙のとおり  
同日午後1時30分から議会応接室にて議長表敬訪問を行う

# 資 料

## 高校生全国大会等出場激励会

日 時 令和4年8月17日（水）午後1時から

場 所 大野市役所 2階応接室

出席者 市長、教育長、地域づくり部長、地域文化課長

福井県立大野高等学校（全国大会出場者：3名、引率：1名）

出場者 宮崎 悠斗 （みやざき ゆうと）さん 【2年】

松浦 晃大 （まつうら あきひろ）さん 【2年】

島田 奈緒 （しまだ なお）さん 【2年】

引率者 森谷 町子 （もりや まちこ）教諭

## ※議長表敬訪問

日 時 令和4年8月17日（水）午後1時30分から

場 所 議会 応接室

出席者 議長、副議長

### 【予選の結果】

本大会は、全国高校生プレゼン甲子園実行委員会が主催で、過疎化や高齢化、地域コミュニティの衰退、中心市街地の空洞化など、地域社会が様々な課題に直面している中で、6月に「地域社会の持続可能性への提言」をテーマとしたプレゼンの動画を全国から募り、34都道府県の107校441チームが（うち県内からは300チームが）参加し審査が行われた。この結果、大野高校「高齢者をたすけ隊」チームの、「高齢者も若者も住み続けたいまちにしたい」という思いを込めた発表が評価され、見事決勝大会出場10チームに選ばれた。

## <出場する本大会の概要>

- 1 大会名 第2回「全国高校生プレゼン甲子園」決勝大会
- 2 大会日時 令和4年8月20日（土）
- 3 会 場 ハピリンホール 福井市にぎわい交流施設ハピリン内  
（福井市中央1丁目2-1）
- 4 主 催 全国高校生プレゼン甲子園実行委員会  
共 催 一般社団法人プレゼンテーション協会
- 5 実施目的 テーマについて深く考察し、自分の考えや念（おも）いを「伝える」ことで、論理的思考力、表現力、創造力等を養うとともに、互いの発表を通して、プレゼンテーションスキルの向上を図る。
- 6 大会内容
  - ・順番に1チーム5分間のプレゼンを行い、審査委員からの質疑応答後、審査委員会にて順位を決定。
  - ・発表順は、事務局にて抽選を行い決定。
  - ・決勝大会の様子はリアルタイム配信及び後日録画配信（YouTube）